

ワールド・トレイルズ国際会議

トレイル(トレッキング、ウォーキング)関係者が集まる世界大会「第6回ワールド・トレイルズ・カンファレンス(WTC)」が、2016年秋に鳥取県内で開催されることが15日、決まった。同日、韓国・済州道で開催された第5回WTCで、運営するワールド・トレイルズネットワーク委員会が活動報告の場で正式発表した。済州道以外での開催は初となる。

WTCは10年から韓国・済州道で開催されているトレイルの国際的な大会。ウォーキングを通して、道の保護・保全や健康づくり・観光への活用を考えようという組織で、世界18カ国の50団体が加盟している。

15日から3日間の日程

16年県内開催正式決定 国内初

で、済州道で行われている今回のWTCには、18カ国から45団体約200人が参加。鳥取県からは県や誘致を推進したNPO法人未来の岸田寛昭理事長ら計8人が赴いた。

正式決定に岸田理事長は「世界が認めたウォーキングリゾート鳥取として、国内外に発信することが可能になる」と喜んだ。

WTC鳥取大会では国際会議や基調講演、分科会、ウォーキング大会を予定。19日には倉吉市でWTC鳥取大会実行委員会の設立総会を開く。プレ大会として、今年10月にはアジア・トレイルズ・カンファレンス(ATC)の開催もすでに決定している。